

平成22年度

施政方針

(要旨)

「日本でもっとも

住みたくなる

街をめざして」



「市民が主役、対話の市政」



施政方針を説明する松本市長
3月議会(2月23日)

近年、地方自治体を取り巻く環境が大きく変化していく中、これからの自治体に求められるものは、自立した自治体経営と地域の特性を生かしたまちづくりであります。本市におきましては、これまで、大変厳しい財政状況の中、歳入に見合った歳出を基本に、行政改革や財政健全化に懸命に取り組み、その成果が着実に達成されつつあります。

平成22年度におきましても、「**新幹線を活かしたまちづくり**」、「**子育て支援の充実**」、「**中心市街地の活性化**」など、9つの重点施策を柱として市政を推進してまいります。

これからも、「**市民が主役・対話の市政**」を基本に、「**日本でもっとも住みたくなるまち**」を目指して、大村市の発展に全力で取り組み、市民の皆さまの信頼と期待にこたえてまいります。

平成22年度に

重点的に取り組む施策

行政改革の推進と財政の健全化

- ・「第四次行政改革」目標効果額の確実な達成

- ・「第三次財政健全化計画」に基づく積極的な歳入確保と徹底的な歳出削減
- ・「選択と集中」による予算の重点的な配分と健全な財政運営

新幹線を活かしたまちづくり

- ・「(仮称)大村市の新幹線開業に向けた基本構想」の策定

- ・長崎、佐賀県の沿線5市の連携強化を図る「新幹線5市サミット」の開催

産業の振興と雇用の確保

- ・九州電力大村発電所跡地への大規模太陽光発電所や新エネルギー産業関連などの企業誘致の推進

- ・農業および農村に関する施策を推進するための大村市農業基本条例に基づく「大村市農業基本計画」の策定

- ・農産品の品質向上とブランド化の推進による競争力と販売力の強化



- ・ナマコ、カキを主体とした増殖事業の支援など、資源管理型漁業の推進

子育て支援の充実

- ・第2子保育料の無料化
- ・幼児教育や児童保育の充実などを総合的に支援する「子育て総合推進室」や児童虐待問題についての対応を強化する「こども家庭支援室」をこどもセンターに設置
- ・保育サービスの計画的な整備方針を定めた「大村市保育サービス整備計画」の策定

中心市街地の活性化

- ・「大村市中心市街地活性化基本計画」に基づく事業の実施
- ・「上駅通り地区第一種市街地再開発事業」の推進

将来を担う人材の育成

- ・「教育のまち大村」をめざし、心豊かで創造性あふれる人材の育成
- ・低学年や特別支援学級における教員補助員の配置
- ・「心の教室相談員」やスクールソーシャルワーカーの配置による相談体制の充実

環境にやさしいまちづくり

- ・リデュース（ごみ減量）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）の「3R運動の推進強化」
- ・住宅用太陽光発電システム導入に要する経費の助成
- ・地球温暖化防止に貢献する森林の重要性に関する啓発および保全に対する取り組み

市民の健康づくり

- ・特定健診やがん検診の受診率向上に向けた取り組みと食育の推進
- ・市立大村市民病院におけるリハビリ医療の充実
- ・チャレンジデー3連覇と市民皆スポーツの推進

競艇事業の経営健全化

- ・SGLレース「第20回グランドチャンピオン決定戦競走」の初開催
- ・老朽化したスタンド棟や競技棟の全面建て替えに関する「基本計画」および「基本設計」に着手



主な新規事業

**（仮称）大村市多目的スポーツ
広場整備事業**

入国管理センター跡地に、全面芝生型の多目的スポーツ広場を整備する事業の促進

学校給食センター建設事業

小学校の学校給食センター建設に係る基本・実施設計の着手

**町内公民館
バリアフリー化事業**

町内公民館のバリアフリー化整備に要する経費の助成

**住宅用太陽光
発電システム導入事業**

住宅に設置する太陽光発電システムに要する経費の助成

農業基本計画策定事業

大村市農業基本条例に基づく「大村市農業基本計画」の策定

景観計画策定事業

景観セミナーの開催および市民による景観資源の調査等の実施

**ふるさと
のこころをはぐくむ絵本事業**

本市オリジナルの絵本制作

**バイオマス活用推進
基本計画策定事業**

資源循環型社会実現のための「大村市バイオマス活用推進基本計画」の策定

**市民プロジェクト
もうひと押し支援事業**

市民プロジェクトにより策定されたプランに基づく自主的な事業に対する助成

■ 企画政策課（内線222）



「希望に満ちた
未来のために」